



WEEKLY REPORT

2010-2011 No.39 2011年5月11日

会長◆矢部房男 会長エレクト◆三宅 謙 副会長◆ 松井一郎 三宅 謙

幹事◆石田 隆 SAA◆山本三津子 会計◆市川 浩

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/

例会日：第 1・2・4 木曜日 12:30~13:30 第 3 木曜日 18:30~ 第 5 木曜日 18:00~

例会場：逗子市新宿 1-3-35 「カンティーナ」 TEL：046-870-6440

事務所：逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX：046-873-0226

本日の進行(19:00)

葉山 RC・逗子 RC
合同例会 (於：葉山マリナ)

一次回のお知らせ

5月19日(18:30)

ピーター ラッシュ海軍大佐
(在日米海軍司令部 幕僚長兼副司令官)

《 第 2388 回 例会記録 2011 年 4 月 28 日 》

出席報告	会員数 40 名(出席免除 7 名)	出席数 22 名	出席率 61.11%	前回修正出席率 69.44%
ゲスト	富田 邦衛 氏 (逗子市社会福祉協議会 会長)			

■ 会長の時間 矢部 房男 会長

4 月も最終の例会となり、「地域を育み、大陸をつなぐ」の唱和もあと数回となりました。大陸をつなぐということは心をつなぐということであり、何かあった時には地域の連帯感を生むものです。この度の大震災に際しては、第 2 グループとしては鳩サブレを被災地に送りました。私たちのクラブもキマグレンのコン

サートを主催してチケット代金を義捐金として送ろうとしています。

さて、今年度も残り 2 カ月となりましたが、米山奨学会、R 財団への寄付につきましては現在 60%の目標達成率です。どうか皆様の浄財をこちらの方にもよろしくをお願いします。

■ 5 月現・次合同理事会報告 (17 名 出席)

5 月例会 5(木) 休会	11(水)	第 2 例会 (19:00)	葉山 RC・逗子 RC 合同例会 昼・合同ゴルフコンペ	葉山マリーナ
	19(木)	第 3 例会 (18:30)	ピーター ラッシュ海軍大佐(在日米海軍司令部幕僚長兼副司令官)	カンティーナ
	26(木)	第 4 例会 (12:30)	池上晃子氏 (社逗葉医師会会長)	カンティーナ
6 月例会 23・30 (木)休会	2(木)	第 1 例会 (12:30)	次年度各委員会別話し合い	カンティーナ
	9(木)	第 2 例会 (12:30)	次年度各委員会別話し合い	カンティーナ
	16(木)	第 3 例会 (18:00)	今年度最終・次年度へ引継・懇親会	逗子マリーナ

*キマグレンコンサート：チケット完売。当日がガール・役割分担別紙。17 日 日本赤十字社(県知事)に贈呈 225 万円を予定。

*6/3~4 京都紫野 RC35 周年出席予定者 33 名。JTB 横須賀に依頼。 *岡本久氏の入会を理事会承認。

*6/16 最終例会：逗子マリーナパーティー会場 1 名 5 千円特別会費徴収+親睦活動予算残額。

*次年度組織表：承認。 *予算執行状況報告：承認。

四十八願絵ガバナー補佐訪問



逗子クラブでは花火大会、ロシア人形劇など楽しい思い出がいろいろあります。あつという間の 1 年でした。



9:00~11:30 作業
オニギリで一息。

披露山果樹園・ハイキングコース 下草刈り実施

前日に呼びかけ 5/29 急遽実施。梅・夏蜜柑畑、昨年秋植樹したハイキングコースを刈った。社協の富田氏他 1 名が応援に駆け付け 13 名で。

逗子市社協の東日本大震災に於ける被災者支援の報告

社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会 富田邦衛会長



社会福祉協議会はなかなか外からは見えない団体である。新作の利用ガイドブックを役立て、理解をしてほしい。第1種から8種までの住民により構成される協議会なので、どのように持っていくか、なかなか厄介である。

東日本大震災について

市からの要請

①救援物資の受付 ②避難所の開設の検討と協力
③義捐金の受付（市は日本赤十字社、社協は県の共同募金会）市民から思いが寄せられ、物資は690ケース、1,400人からの協力があった。義捐金は1,000万が日本赤十字に、100万円が共同募金会に送られた。

市民の側

3月末には心のケアの団体が石巻に行って様子を見てきた。女性の下着、ソックス各200組を社協の支援金と有志の差し入れにより送った。震災間もない頃に直ぐ活動できるのは専門的な自衛隊、警察、原発に対応できる人たちであり、我々は長い目で捉えていく必要がある。社協としては職員を5月初めに第一陣、6月第二陣を派遣してどう支援していくか手探りをする。

大震災時の市民の反応

少子高齢化の逗子市、停電により一人住まいの人たち

は不安感を訴えた。社協として、夕方・夜と電話をし、家々をまわって不安の除去に努めた。独居の人の不安感をどのように氷解させるか。慣れない災害の時の近隣、民生委員などによる関わり方が課題。

高齢者センターを避難所として開設

自立した生活がおくれる方、など、条件が付いた。利用が無いまま受け入れをやめた。避難者が来た場合、行政には住いの確保、就労の確保をお願いしたい。長い目で見なければならず市民の協力が必要で、ホームスティ、学童の受け入れなどの具体化を検討することになるが、就労支援が大きな課題となる。

色々な形の支援

目ざましかったのは商工会で、中古自転車を三崎の船で被災地に送りつけた。これからも連携をしていきたい。逗子駅前寄席はこういう時だからこそ必要で後援をしている。何かできないか、皆で考えていくことだ。

今後の課題

災害ボランティアは、いざという時動けなかった。地域の自主防災組織の在り方の見直しが各地で求められている。近所付き合いが基になるが、市内のサロン化がまだ不足している。津波などの情報は冷静に受け止めること。福祉にはお金が掛かる。社協は会費と市からの資金で運営されているが、自由に社協らしい活動をやる為に、更なる皆様のご協力をお願いしたい。

■ニコニコBOX

本日合計 ¥49,000

累計 ¥1,774,000

四十八願ガバナー補佐…一年間お世話になり有難うございました。お陰様で楽しく過ごすことが出来ました。今後ともよろしく。

矢部(房)君…いよいよ「ルデ」ソウキ。四十八願 G 補佐ご出席有難うございます。富田邦衛さん卓話お願いします。

石田君、矢部(光)君、臼井君…四十八願 G 補佐お疲れ様でした。社協 富田会長ようこそ。

桐ヶ谷君、市川君、毛利君、山科君、渡邊君、藤吉君、山本(三)さん、山本(由)君、草柳君…富田様、卓話よろしくをお願いします。

柳沢君…富田様、卓話楽しみです。

菊池君…かみさんの誕生祝を頂いて。

三宅君…春らしくなり嬉しい限りです。

村松君…いよいよ五月気候良くお出かけ日和です。

石黒君…目に青葉ですね。

鈴木(安)君…良い天気が続きます。

奈良さん…海が夏に近づいている事を知らせてます。

村田君…こちらは元気で活躍中、あちらは？

安藤君…ゴールデンウィーク大に楽しみましょう。

岩瀬君…車で東京を走っていると危ない自転車が多い。ルール無しは問題です。

福嶋君…葉山ゴルフ協会のチャリティーゴルフ、お陰様で30万円集まりました。

Twitter 気分

●●● 地区協の広報・会員増強部門に出席した。ロータリーにおける広報の役割はロータリークラブの社会奉仕活動を広く地域社会に宣伝しロータリークラブの存在を認識してもらうことである。自分も何か社会に対して奉仕の活動をしたいと思う仲間作りがロータリーの会員増強に繋がるのではないかと。先日の例会は社協の富田会長の卓話であったが、活動内容やパンフレットによるとクラブが参加できる有意義な場が沢山あるように思う。新しい年度においては、当クラブの社会奉仕事業の見直しをしても良いのではないかと考えた。「逗子ロータリーここにあり」と言われるような存在感を示そうではありませんか。 会報編集委員 福嶋謙之輔